

2020年9月10日

日本ボーイスカウト新潟連盟

各団 団委員長 各位

各団 隊指導者 各位

日本ボーイスカウト新潟連盟

理事長 南雲 重孝

県連盟コミッショナー 平田 則行

(公 印 省 略)

新潟県の対応について（コロナ注意報解除に関して）

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、8月27日付け文書で、「新潟連盟方針9月以降の取組について」で、9月以降の活動自粛の維持をお願いしたところです。こうした中で、新潟県が9月8日に「新型コロナ注意報」（7月31日に発令）を解除いたしました。これら一連の動向について、9月12日に県連拡大役員会で対応を協議することとしていますので、この結果をできるだけ速やかに皆様に通知したいと考えておりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

なお、それまでの間は活動の自粛協力の継続をお願いいたします。

この件に関するお問い合わせ先
新潟連盟事務局長 清水 修
TEL 025-229-5454
E-mail : office@scout-niigata.org

県、独自注意報を解除

2/9

県は8日、新型コロナウイルスの新規感染者数が減少傾向にあるとして、7月末に発令した県独自の「注意報」を解除した。注意報段階での対策は注意喚起が主なため、解除されても県民生活に変化はない。県は引き続き、「3密」を避けるなど基本的な感染防止策の徹底を呼び掛けている。

県は5月に独自基準を策定し、原則として2週連続で新規感染者数が週6人以上確認されると注意報を出すことにしている。新規感染者数が増加していた7月31日に初めて注意報を発令しており、約1カ月ぶりの解除となった。

県によると、新規感染者数が8月23～29日は1人、30日～9月5日は3人と、2週連続で解除基準の週6人未満となった。新規感染者数のほか、感染経路不明者の割合、入院病床利用者数、重症者数の各指標も基準に該当しなかった。花角英世知事は報道陣の取材に対し「解除されても何か変わるわけではない。引き続き、基本的な感染防止策をしっかりと励行してほしい」と話した。